

パブリックコメントの実施結果について

- 1 案 件 名 第二次阿賀野市子ども読書活動推進計画（案）について
- 2 募 集 期 間 令和6年8月23日（金）から令和6年9月25日（水）
- 3 公表資料 第二次阿賀野市子ども読書活動推進計画（案）
- 4 募集方法 市広報紙及び市ホームページにて掲載
- 5 資料の入手方法
 （1）市ホームページからダウンロード
 （2）次に掲げる市施設で配布

施設名	配布時間
生涯学習課（笹神支所2階）、 市長政策・市民協働課（市役 所2階）、各支所（安田・京ヶ 瀬）	午前8時30分から午後5時15分まで ※土曜・日曜・祝日を除く
市立図書館	午前9時30分から午後7時まで （土曜・日曜・祝日は午後5時まで） ※休館日〔8月26日（月）、9月2日（月）、9日 （月）、19日（木）〕を除く

6 意見の提出数

提出方法	提出人数（人）	意見数（件）
持参	0	0
郵送	0	0
F A X	0	0
電子メール	1	8
合 計	1	8

7 意見及び考え方

No.	(案) 該当頁	意見等の概要	市の考え方
1	全体	全体的に文部科学省の第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」での基本方針4項目（不読率の低減、多様な子どもたちの読書機会の確保、デジタル社会に対応した読書環境の整備、子どもの視点に立った読書活動の推進）と内容がかみ合っていない。	第二次阿賀野市子ども読書活動推進計画は、文部科学省の第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」での基本方針に基づいて見直しを図っています。しかしながら、国の基本方針をそのまま阿賀野市に当てはめることは、阿賀野市の子どもたちの現状に合わないことが考えられます。そのため、アンケートを実施し、関係者へ現状を聞いたうえで、第二次計画を策定しました。 （計画内容の変更なし）
2	全体	句読点の使用が間違っています。横書きにはコンマを用いるべきです。	令和4年1月7日、文化審議会より公用文作成にあたっての新たな手引きとするよう、「公用文作成の考え方」が文部科学大臣に建議されました。このことについて、同年1月11日の閣議で文部科学大臣から報告されたことを受け、同日付けで「「公用文作成の考え方」の周知について」が内閣府から通知されました。その中で、「句点には「。」（マル） 読点には「、」（テン）を用いることを原則とする。横書きでは、読点に「、」（コンマ）を用いてもよい。ただし、一つの文書内でどちらかに統一する。」と記載されています。 （計画内容の変更なし）
3		文部科学省の第五次計画で述べている「子どもの意見聴取の機会を確保し、取り組みに反映させる」についても実際に行っているのですが、それを集約したもの等を市民に示してくれている実感がありません。	18 ページに⑨子どもの意見聴取の機会の確保として、「アンケートやリクエストボックス、一人一台端末を利用した意見の聴取を行います。」「図書委員会によるおすすめ本の紹介をします。」の方策を述べています。子どもたちから聴取した意見を学校における読書活動に反映し取り組んでいます。 （計画内容の変更なし）

No.	(案) 該当頁	意見等の概要	市の考え方
4	8	「第二次阿賀野市子ども読書活動推進計画(案)」8ページ表5は「第一次子ども読書活動推進計画」の施策開始年を入れたほうが良いと思います。	「第一次阿賀野市子ども読書活動推進計画」策定年月日については、4ページ「第1章 第二次阿賀野市子ども読書活動推進計画の策定にあたって 計画の位置づけ」で述べておりますので、省略させていただきます。 (計画内容の変更なし)
5	11	11 頁に「特別支援学校では図書館職員が訪問し、小学部・中学部・高等部に分かれて出張おはなし会を行いました。」とありますが、8 ページ表 5 に組み込む内容ではないでしょうか。	第二次阿賀野市子ども読書活動推進計画の構成から、特別支援学校については、11 頁に記載しておりますが、取り組みの成果として特別支援学校を追加して記載いたします。 (計画内容の変更あり)
6	7、 8、 12	7 頁では、読み聞かせする時間はないという結果を提示してあり、8 頁では、読み聞かせボランティアの参加も尻すぼみというふうに記載していますが、12 頁家庭での方策②読み聞かせの充実の実施は可能なのか、②読み聞かせの充実については家庭も市もお手あげなのではと思います。	第二次阿賀野市子ども読書活動推進計画は、阿賀野市での子どもの読書活動の推進に関して基本的方針を述べているものです。読み聞かせの充実は、親子のふれあいや信頼関係を深めることができることから、非常に重要な方策ですので、記載いたしました。 (計画内容の変更なし)
7	21	第4章は人数の違いがあるので、ある程度人数をそろえて%を出した方がよいように思います。令和 10 年の人数に合わせて再度計算しなおす必要があると思います。頻度%をだすなら全項目の頻度を出してほしいです。	第4章数値目標では、5年後の幼稚園児・保育園児の人口は未確定であるため、全体の中での割合を、わかりやすく設定しました。また、第一次計画と比較するために、同じ項目を数値目標としました。 (計画内容の変更なし)
8	10	10 ページ表 6 中学生・高校生は一緒に集計すべきではありません。	図書館では、中学生・高校生については、児童の中でもヤングアダルトとして一つの世代と考えています。そのため、中学生・高校生については一つにまとめて集計しています。 (計画内容の変更なし)

8 パブリックコメント意見以外の変更箇所

No.	(案) 該当頁	修正前	修正後	修正理由
1	1 11 行目	第 5 次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」	第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」	誤表記の訂正
2	4 最下段	計画期間は、令和 6 年度から	計画期間は、令和 7 年度から	年度誤りの訂正
3	5	副委員 浮田小百合 学校司書	削除	誤記載
4	21 5 行目表中	令和 10 年度目標	令和 11 年度目標	年度誤りの訂正
5	21 9 行目	令和 10 年度の数値目標は	令和 11 年度の数値目標は	年度誤りの訂正
6	21 13 行目表中	令和 10 年度目標	令和 11 年度目標	年度誤りの訂正
7	21 19 行目	令和 10 年度の数値目標は	令和 11 年度の数値目標は	年度誤りの訂正